

県内の経済雇用情勢と施策の実施状況について (平成26年10月)

企業活性化・雇用緊急対策本部

1 県内の経済雇用情勢について

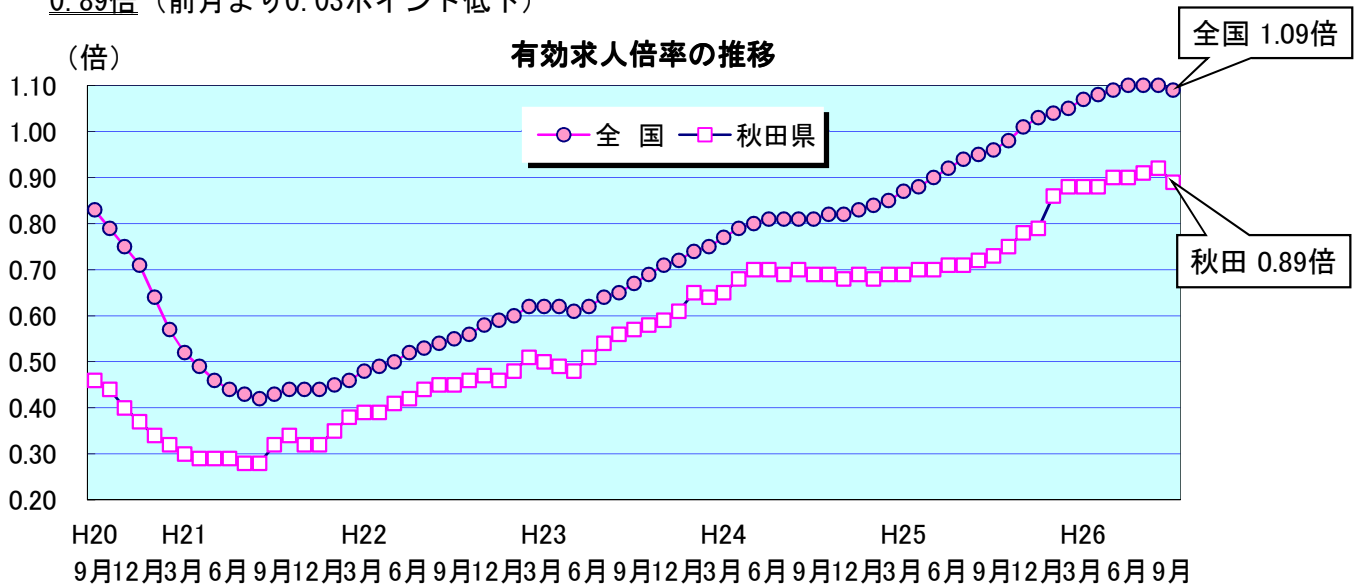
- ◆ 県内経済は、個人消費は基調としては堅調に推移し、製造業は生産の回復が続いている。
- ◆ 9月の有効求人倍率は0.89倍（前月より0.03ポイント低下）であり、高水準で推移している。

1) 県内経済動向調査結果（平成26年9月分）

製造業	一部にやや弱含みの動きがみられるものの、電気機械などを中心に生産回復が続いている。
建設業	公共投資は前年同月を下回っている。
小売業	基調としては堅調に推移している。
サービス業	一部にやや弱含みの動きがみられるものの、基調としては底堅く推移している。

2) 有効求人倍率（平成26年9月）

0.89倍（前月より0.03ポイント低下）



3) 離職者の状況（平成26年10月）

- ◆ 平成26年10月：6社195人（前年同期比 + 1社、+ 42人 / 前月比 + 2社、+ 116人）
- ※1社10人以上で、労働局、企業訪問等からの情報により把握した離職者数

2 平成27年3月新規高卒者職業紹介状況（平成26年9月末現在、秋田労働局発表）

- ◆ 県内就職希望者数 1,562人（前年同期比 + 28人、+ 1.8%）
- ◆ 県内求人数 2,950人（前年同期比 + 803人、+ 37.4%）
- ◆ 県内就職内定者数 639人（前年同期比 + 246人、+ 62.6%）
- ◆ 県内就職内定率 40.9%（前年同期比 + 15.3ポイント）

3 緊急経済・雇用対策事業の進捗状況（主な事業）

緊急経済・雇用対策として、①金融対策・資金対策、②新規高卒者等の県内就職促進、③雇用対策、④企業支援による雇用の創出、⑤消費の下支え対策による県内需要の拡大を中心に事業を実施している。その主な事業の進捗状況は次のとおりである。

（10月31日現在）

	事業概要及び進捗状況
緊急就職サポート事業	〈企業による人材育成枠〉 離職者等を雇用して行う人材育成経費に対し助成
	H24～25 816件
	H26 1,119件（うち10月分 181件）
	合 計 1,935件 ※申請件数
雇用対策事業	雇用対策基金等を活用し、将来の雇用やキャリア転換に役立つ事業、研修等を実施する。 H26年度新規雇用予定数：約2,000人
	H26 県 1,888人（うち10月分 214人）
	市町村 70人（うち10月分 10人）
	合 計 1,958人
住宅リフォーム推進事業	住宅の増改築やリフォーム工事費の10%を助成（上限15万円）
	H21～25 51,776件（H22.3.1～）
	H26 8,223件（うち10月分 1,047件）
	合 計 59,999件